



有馬

第564号

令和7年1月27日
中央区立有馬小学校
TEL 3666-5702
FAX 3668-2364

「ありまっ子まつり～協働的な学び～」

副校長 松本 匡広



令和7年になり、早くも1ヶ月が過ぎようとしています。

昨年末から寒い日が続き、区内でもインフルエンザ等で学級閉鎖になっている学校が増えています。感染症に罹患しないよう、うがい・手洗い等について引き続き声をかけていきます。

さて、2月も様々な行事がありますが、13日は「ありまっ子まつり」があります。各学級で「短時間で遊ぶお店」を出店し、全校児童が楽しく遊ぶお祭りです。お店を出すためには、どんな遊びがいいかを話し合い、準備を協力して進める必要があります。そこには様々な学びがあります。「自分がやりたい遊び」ではなく、「みんなが楽しめる遊び」にするためにはどうすればいいのか、どんな準備が必要なのか、なかなか難しい課題です。でも、一人では難しくとも、友だちと話し合うことで良いアイデアがでできます。一人ではできない準備も、友だちと協力すれば進めることができます。そうした経験を重ねることができるのも、学校で学ぶ素晴らしさです。

当日は、笑顔溢れる祭りになることと思います。存分に楽しんでもらいたいです。

また、2月8日には本年度最後の学校公開、28日には保護者会があります。各学年・学級における学習のまとめと、一年間のお子様の成長の姿を感じていただく場になればと思っています。よろしくお願いします。

※年末の有馬小学校評価アンケートにご回答いただきありがとうございました。後日、アンケート結果をホームページで公開します。

2月の行事予定

3	月	委員会活動
5	水	環境委員会発表集会
6	木	リプリント（2）
7	金	安全指導日 命と心の授業（4）
8	土	土曜学校公開 薬物乱用防止教室（6） 書き初め展（終）
10	月	クラブ活動
12	水	ありまっ子まつり CM 集会
13	木	ありまっ子まつり
14	金	能楽鑑賞教室（6）
17	月	クラブプレゼン集会（3～5）
18	火	計測（6）
19	水	金管バンドクラブ発表会（1・2・3）
20	木	金管バンドクラブ発表会（4・5・6）
21	金	有馬エンジョイタイム
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
28	金	6年生を送る会 保護者会（1～5）

※避難訓練は「予告なし」で行います。

※（ ）の数字は学年

★都スクールカウンセラー（毎週木曜日）

★区教育相談員（毎週水曜日・金曜日）

※1月27日現在の予定です。

変更の際は連絡帳、totoru 等でお知らせします。

【安全目標】	【低学年】	自動車等の乗り物の安全な利用について知る。
	【中学年】	自分と相手を守る距離感を大切にすることを理解する。
	【高学年】	交通安全のための対策や活動について理解する。

2月の生活目標

「寒さに負けず元気にすごそう」

一年の中で最も寒さを感じるのが2月と言われています。手をポケットに入れながら歩かない等、指導をしていきます。寒いなら手袋を使いましょう！！

2月の保健目標

「体と心を大切にしよう」

体と心は密接につながっています。「疲れたな、しんどいな」と感じたときは、自分の好きなことをしたり、ゆっくりお風呂につかったりしてリラックスしてみましょう。

☆ 5年生 席書会 ☆

1月9日・10日に、1、2年生は各教室で硬筆を使って、3～6年生は体育館で毛筆を使って席書会を行いました。子どもたちは授業や宿題で練習してきた文字や文章を、真剣に、そして丁寧に書いていました。

今回は、5年生の取り組みを紹介します。課題「平和の光」に対して、文字の大きさや形、バランス、線の太さなどを意識して書き、一人ひとりの個性が光る作品ができました。書くときは体育館全体が一斉に静かになり、集中して作品に向き合う真剣な姿から、高学年としての成長を感じました。



子どもたちが書いた書き初めは、1月20日（月）～2月8日（土）まで廊下に掲示します。平日は15時半～17時、学校公開の土曜日のみ8時45分～13時の時間に書き初め展を行っています。子どもたちが一生懸命書いた書き初めをぜひご覧ください。

☆ ありまっ子まつりについて ☆

子どもたちが楽しみにしている、ありまっ子まつりがいよいよ2月13日（木）に行われます。

ありまっ子まつりに向けて、クラスごとに学級会で「お店の名前」「お店の内容」「楽しいお店にする工夫」などについて話し合ってきました。互いの意見を尊重しながら話し合い、協力してお店を作り上げることを通して、よりよい学級になっていくように指導しています。

当日、子どもたちは前後半に分かれて、お店の当番を行います。
当番ではない時間は、他のクラスのお店に遊びに行きます。



☆ 人権コーナー ☆

本校は、令和5年度・6年度東京都教育委員会人権尊重教育推進校として「相手の思いや考えを受け止め、互いに認め合える有馬の子～学び合いの活動を通して～」を主題に各教科や日常の活動を通して研究を進めてきました。どのような場面でも、子ども達が話を最後まで聞き、相手の思いを受け止め、互いの違いや多様性を認め合えるようになると、さらによりよい有馬小学校になると考え、研究が始まりました。

2年間の研究を通して、子ども達の人権意識を高めることができ、互いの人権を尊重して、人間関係を築く姿が見られるようになりました。自ら挨拶をしたり、異学年と交流したりする子どもも増えました。また、相手の意見を聞いて、自分の考えを深めたり、相手を尊重したりする姿も見られるようになりました。

今後も、子ども達が学習した人権に関する知識や身に付けた人権感覚を、日々の生活に生かしていけるよう、教育活動を進めていきます。そして、素敵な大人になるための礎をしっかりと形成していきたいと思います。